

科博オンライン・セミナー

～サイエンスコミュニケーション初級編～

応募〆切
2月1日(月)

「科博オンライン・セミナー～サイエンスコミュニケーション初級編～」は、「多くの人に科学への関心を持ってもらうにはどうすればいいの?」「博物館で行われているコミュニケーションってどんなもの?」など、サイエンスコミュニケーションに関心をお持ちの博物館の学芸員や一般の方(大学生以上)を対象に、国立科学博物館がICTを活用して新たに開始する講座であり、オンデマンド型動画でサイエンスコミュニケーションの基本を気軽に学ぶことができます。

講座概要

- 【主催】 国立科学博物館
- 【対象】 博物館の学芸員、一般の方(大学生以上)
- 【期間】 2021年2月15日(月)～3月15日(月)
- 【方法】 オンデマンド(動画視聴)型講座※1
- 【コマ数】 3コマ(1コマの講義60分程度)
- 【受講人数】 100名※2
- 【受講料】 5,000円(国立科学博物館大学パートナーシップ入会校の学生は2,500円)
- 【受講条件】 動作性能が安定しているパソコン等の端末とインターネット環境が必要です。

- ※1 オンデマンド型講座とは、配信期間内であれば、受けたいときにインターネットにアクセスして何度でも受けることができる形式です。
(国立科学博物館に来館して行う集合型講義、オンラインでの同時双方向型授業ではありません。)
- ※2 応募者多数の場合は、抽選とする場合があります。結果は、2月3日以降にメールにてご連絡します。
- ※3 講座の受講に当たり、Googleアカウントが必要となります。なお、お申し込みの際には、Googleアカウントに登録したメールアドレスを可能な限りご入力下さい。
- ※4 社会情勢、講師の都合、自然災害等により、やむを得ず、講座を中止したり、講座内容や配信期間等を変更したりする可能性があります。
- ※5 国立科学博物館HPに掲載している本講座に係る注意事項をお読みいただき、記載事項についてご承諾の上、ご応募ください。

【受講の流れ】



講義内容

- ①「サイエンスコミュニケーション事始め」渡辺政隆 日本サイエンスコミュニケーション協会 会長
- ②「博物館の機能とサイエンスコミュニケーション」小川義和 国立科学博物館 調整役)
- ③「地域における科学コミュニケーション活動の拠点づくり」代島慶一 静岡科学館 企画担当・主査

応募に係る注意事項について

以下の注意事項をあらかじめご承諾いただいた上で、本講座にお申し込みください。

1. ご受講いただくに当たっての準備

- 受講に当たり、パソコン等の端末とインターネット環境が必要です。
- インターネット接続に係る通信料を含め本講座の受講に当たって発生する経費は受講者各自の負担とします。
- データ通信料が膨大になる可能性があるため、データ通信料が無制限のネットワーク環境を用意すること、動作性能が安定しているパソコンを使用することを推奨します。
- 本講座では、Google Drive を利用して講義を視聴します。講義動画の視聴には、受講者各自の Google アカウントが必要となります。
(Google Drive は、クラウド上で資料を保存・共有できるサービスです。視聴方法の詳細は、受講決定のお知らせの際にご案内します。)

2. セキュリティやプライバシーについて

- 受講者に配布する、本講座の視聴 URL の自己管理を徹底してください。
- 下記のような行為が行われた場合、講座の受講を停止する場合があります。
 - ・ 受講者以外の方による代理受講や、複数人での受講をすること。
 - ・ 視聴 URL を他者に教えたり共有したりすること。
 - ・ 本講座の配信動画や資料等を他者と共有すること、他者へ送信すること、SNS や掲示板などインターネット上にアップロードすること及び発信すること。
 - ・ 著作権法に違反するような著作物の取扱いを行うことやその他法令に違反すること。
 - ・ 本講座の運営を妨害することや、他の受講者の迷惑になること。

3. その他注意事項

- 応募や受講に当たって収集した個人情報、本講座の応募者・受講者管理の目的で使用します。また、本講座終了後に行うアンケートの内容等は、本講座の広報等の目的で使用します。受講者には、今後国立科学博物館からのサイエンスコミュニケーション等のご案内を送付させていただくこともありますので、ご了承ください。
- 本講座では、講師への質問等はお受けできません。また、講師と受講者、受講者同士が交流する機会は予定しておりません。
- 講座開始日（2月15日）以降の受講料の返金はお受けできません。
- インターネットや機器の状況による通信不良や通信切断により受講者が視聴できない場合は、当館は責任を負いません。また、機材の故障、コンピュータウイルス等による損害が受講者に起こった場合についても、当館は責任を負いません。
- 配信される映像や資料は、本講座の講師、受講者、当館のみで共有されるものです。公共交通機関等での移動中や、複数人で講義を視聴可能な環境での受講はお控えください。
- 社会情勢、講師の都合、自然災害等により、やむを得ず、講座を中止したり、講座内容や配信期間等を変更したりする可能性があります。

FAQ

Q 本講座ではカメラ等の設備は必要ですか。

A 本講座は、あらかじめ録画されたオンデマンド型授業を視聴する講座です。そのため、受講者側でのカメラやマイク等の設備は必要ありません。パソコン等の端末とインターネット環境を用意してください。

Q 講座中に講師に質問をしたり、他の受講者と交流したりすることはありますか。

A 原則として、本講座では講師への質問等はお受けできません。また、講義の受講に当たっての課題等の提出もありませんが、配信期間中はいつでも繰り返し講義動画をご覧ください。また、講師を含めた受講者同士の交流会等は予定していません。

Q 従来の「サイエンスコミュニケーター養成実践講座」との関係について

A 「サイエンスコミュニケーター養成実践講座（SC 講座）」は、感染症拡大防止の観点から令和2年度は中止しました。本講座は、3コマのみのオンデマンド型講座であるため、本講座を受講しても、「国立科学博物館認定サイエンスコミュニケーター」としての認定や、令和3年度以降の SC 講座受講の際の受講料の配慮等はいりません。あらかじめご了承ください。

Q 受講後に、受講を証明する書類等は発行されますか。

A 修了証書等受講を証明する書類の発行は行いません。ご了承ください。